

▶ 秋田大学



2018年教育文化(理数教育を除く)第4問

- 4 原点を O とする座標平面上に 2 点 A(2, 1), B(1, 2) をとる. 次の問いに答えよ.
- (2) 点 \overrightarrow{D} \overrightarrow{OD} = \overrightarrow{tOB} (t は実数) を満たす点とする. \overrightarrow{AD} \overrightarrow{DOD} が直交するように t の値を定めよ.
- (3) 点 P を直線 OA 上の点とする. (2) で定めた点 D に対して、 \overrightarrow{OD} と \overrightarrow{DP} の内積が負となるような点 P の存在範囲を座標平面上に図示せよ.